

創世記

創世記全体のテーマと流れ

天地創造	人類の罪	ノアの洪水	諸国民と 言語の始まり	アブラハムの 家族	ヨセフ、イス ラエルの民
1章－2章	3章－4章	5章－9章	10章－11章	12章－38章	39章－50章

登場人物：アダム、イブ、ノア、アブラハム、イサク、ヤコブ、ヨセフ
(▶覚え方、アノ～、アブラ～イヤヨ)

44章後半のポイント

37章から続くヨセフとその兄弟のストーリーもいよいよ最終幕を迎えようとしていました。ヨセフの兄弟達と父ヤコブが住むカナンを飢饉が襲います。食料を得るためにエジプトに来たヨセフの兄弟達でしたが、第1回目のエジプト訪問では食糧代が知らない間に返還されている出来事に遭い恐れを抱くと同時に、末っ子ベニヤミンを次回連れて来るようにとの国務長官(ヨセフ)からの命を受けていました。2回目のエジプト訪問では末っ子のベニヤミンを伴った旅路で悲劇が襲います。ベニヤミンの袋からヨセフの大切にしていた杯が発見され、あわや奴隷の危機に。それを救おうと兄弟全員がエジプトへ戻りました。44章ではヨセフの兄弟ユダが国務長官ヨセフに懇願する姿が記録されています。自己中心だったヨセフの兄弟が、今は末っ子ベニヤミンを救う為に必死になっていました。その姿はヨセフの心に引っかかっていた何かを突き動かしました。

学びましょう

1. 45章1節～28節を読んでみましょう。

2. 45章1節～28節のポイントを把握してみましょう。

(1)ヨセフの涙(1～15節)

自分の身分を隠して、自分の兄弟の本心を暴こうとしたヨセフでした。その事を通して、兄弟が以前のような自己中心ではなく、一人の弟を何とか救おうとする兄弟愛に溢れた姿、また父親の辛い心境を思いやれる素晴らしい心の持ち主になっていた姿を発見しました。その姿を見て、感動を堪えきれなくなったヨセフは45章で、ついに自分の身分を明かします。しかしそこに、20数年間の苦しみをぶちまけようとするヨセフの姿はありませんでした。逆に「お父さんは元気ですか」と家族を愛おしく思う言葉や「創造主は一族の命を救うために、私を兄さんよりも先にここにお遣わしになりました(5節)」と語りました。その他にも、これは創造主のご計画であるので心配する必要はないと兄弟達に語りかけるヨセフの姿がありました。

ヨセフは、自分にとって人生の大きな傷となるような出来事も創造主の計画にある事を心から知っていたからです。この痛みも創造主の大きな計画の中にある事を信じて病みませんでした。それを知る時に、色々な出来事も受け入れ、色々な人々も赦す事ができます。

(2)ヨセフの普段の人望(16～24節)

ヨセフが兄弟達に自分の身分を明かす時には、エジプト人は周りにいないはずでした。しかし、あまりにも感動して泣いたので、その声が周りにも聞こえてしまった様です(3節)。その知らせは家臣達を通して自分の直属の上司である王のパロにも伝わりました。そうすると、パロは最大限の配慮と待遇を持って兄弟達を迎え入れる事を命令します。また、ヨセフのお父さんヤコブに対しても最大の敬意を払おうとしている姿が見て取れます。一国の王様が家臣の家族に配慮するのはなぜでしょうか。それはヨセフの人望のゆえだと思われれます。普段から王様によく仕え、信頼を寄せられていただけでなく、人格的にも多くの人々の尊敬や敬意を集めていた事でしょう。普段周りにしている姿が、非常事態の時に現れてきます。

(3) 悲劇が歓喜に(25～28節)

ヨセフも失い、末っ子ベニヤミンもエジプトに送ってしまったと失意の中に過ごしていた父ヤコブに素晴らしい知らせが届きました。ヨセフは生きていただけでなくエジプトの国務長官にまでなっていたのです。そして兄弟が和解してベニヤミンまで帰ってきました。悲劇や困難のどん底にいる私たちにはよく分かりませんが、主は必ず私たちに将来と希望を与える計画を持っておられます。

分かち合いましょう

私たちも人間関係でトラブルを抱える時がありますが、劇的な何かを通して和解に導かれた経験はないでしょうか。またそんな和解を期待する関係はないでしょうか。また、私たちが普段人とどのように付き合っているかが、非常時に現れてきます。私たちの人間関係はどうでしょうか。

1. 教会と記念館の為

(1) ビジョン達成のために

- ①「創造をベースに、99%へ福音を」という教会のビジョンが、創造主によって祝福されますように。
- ②2021年度ビジョン「創造主を信じ、その大能の力によって強くして頂きなさい」の実現の為に。クリスチャン一人一人が、主に繋がり、主によって強められるように。

(2) 教会のため

- ①教会の本質的な働きー礼拝と伝道の働きの為
- ②教会の共同体の関係祝福のために
- ③教会の霊的成長・成熟のために
- ④地域との関係
- ⑤ユースの学び会の為に

(3) ノアの箱船記念館のため

- ①ノアの箱船記念館が伝道のために、クリスチャンの信仰形成の為に用いられます様。
- ②ノアの箱船記念館の財政の祝福、ノアの歩道の為

(4) 教役者のために①堀越葉満主事のため ②宮崎聖牧師家庭のため

2. 教会員の方々の為に

(1) 病にある方々の為に・平安があります様に

12名の方々の為に

(2) 教会からしばらく離れている方の為

8名の方々の為に

(3) 今月の祈禱課題の方々のために

3家庭の為に

3. 伝道と宣教の為

(1) 洗礼準備・聖書の学びをされている方々のため

5名の方々の為に

(2) 受洗後の学びをされている

1名の方々の為に

(3) 伴侶の救いの為

7家庭の為に

(4) 伝道のためのグループ(感染から守られる様に)

- ①レプトン
- ②ゴスペル・フラ
- ③卓レシア
- ④女性集会
- ⑤創愛クラブ
- ⑥クラフトカフェ
- ⑦ノア・パーク

(5) ログス・ホープ号乗船